



1



賛助って？
町会規約にどう反映？

賛助でつながる力

新築マンションとのつながり

Part 1

3

新築ファミリーマンション！
町会に加入は…？



既存マンションとのつながり

町会と関わりは不要…？
町会がしていることの発信



5

デジタルで便利につながる

LINEで電子回覧！
すぐにあなたもできるデジタル化



6

その他つながるアイデア

Part 1

7



いろんなことに挑戦！
試すことがコミュニティの第一歩

ダイバーシティなつながり

2

共生社会に対応
互いにつながる為に



新築マンションとのつながり

Part 2

4



新築単身マンション！
町会に加入は…？

わが町の安心・安全を
一緒に守ろう

都島区



町会お役立ちBOOK

シーン別に活用できる事例紹介

核家族化、デジタルの普及、外国人住民の増加
ライフスタイルの多様化に伴い地域コミュニティが希薄に
町会の運営課題に対応するためのヒントに活用ください

その他つながるアイデア

Part 2

8



広報にも挑戦！
やってみると楽しい広報

町会というchoice

知っ得

9

地域コミュニティが
地域の価値を上げる



町会というchoice

知っ得

10

いざというとき、いち早く
助け合いが動くつながり



1 賛助でつながる力

- ・**賛助会員とは？**…賛助会費を納めることで地域活動を支援する会員。
地域の活動（防災、イベント等）の発展のために長期的・包括的に支援する。
- ・**協賛との違いは？**…具体的な事業の開催趣旨に賛同し、金銭・物品・労働力を提供する「スポンサー」的な支援を実施。単発的な支援。

step1 町会加入率低下…
活動を維持するにも資金は必要



企業との協賛はあるが、
継続性はない。

step2 企業にも協力してもらいたいが…
いつも協賛はお願いしているが…

継続した関係構築
つながりをもっと強めたい



step3 企業の賛助会員募集
④賛助会員には、通常、議決権はない



企業に対し、地域での活動
を理解してもらい、継続的な
支援、協力を依頼。

step4 企業と賛助会員にかかるルール
合意事項について調整。



書面等で記録。
定期的な活動報告
も忘れないよう注意。

※町会規約等にも賛助会員に関
する事項掲載するとよりよくなります。

Topic

企業に賛助会員になってもらっていることで、
日ごろからより強いつながりを形成できます。
連絡先等も把握でき、災害時などにおいても、
互いに助け合うことができます。



参考
他にもこんな事例があります

他都市/準会員などの創設など
世帯の事情に合わせた会員制度

➡ 参考

2 ダイバーシティなつながり

・町会にも大きく関係!?・・・地域には様々な方が生活しています。国籍、障がいの有無など外見上や文化的背景、価値観など内面的な違いに関わりなく、すべての人がその個性を生かして、自分の持てる力、能力を発揮することが、地域コミュニティの育成、安全・安心で住みやすいまちづくりに繋がります。

step1

ダイバーシティを意識しましょう

誰にもある「アンコンシャスバイアス（無意識の思い込み）」とは？



アンコンシャスバイアスは、思考の高速化による危機回避やコミュニケーションなどでは阿吽の呼吸など意思疎通に役立っています。

一方、これまでの経験や見聞きしてきたことなどから「〇〇は・・・べき」などの思い込みもアンコンシャスバイアスにあたり、誰にもあることです。

このことに気付くことができれば、自分や周りの人の可能性を高め、誰もが活躍でき、コミュニティの活性化にもつながります。

“気づき”が大切



アンコンシャスバイアスは決して悪いことではないですが、思い込みは、日常にあふれており、一人ひとりが“思い込み”を気付くことができれば、個人の尊重、町会や地域の活性化に繋がります。



step2

町会を知ってもらう、関係を深める・知る

町会（地域）活動に参加してもらうための取組



町会チラシ(多言語版)の作成

今あるチラシ（Word／PowerPoint作成）を多言語化することが可能です。Word等の「校閲」タブから「言語」、「翻訳」、「ドキュメントの翻訳」をクリック、翻訳元・翻訳先の言語を設定し、「翻訳」ボタンを押せば多言語化チラシの完成！

お役立ち情報



How To 冊子外国人住民とともによりよい地域をつくる

モデル地域で実施した取組事例とともに、「多文化共生のまちづくり」のステップを分かりやすくご紹介しています。



参考

政府広報オンライン

[アンコンシャス・バイアスを減らす3つのポイント！誰もが活躍できる社会に | 政府広報オンライン](#)



3 新築マンションとのつながり Part 1

- ・**建築の計画があるみたい・・・**どのタイミングで、だれと調整する？初動からの流れについて、町会加入の促進に向けた事例を紹介します。
- ・**準備しておくこともある？・・・**調整するにしても、何か町会として決めておくこと、準備しておくことは？そういった参考にもなります。

Ver.新築ファミリーマンション

step1

建築計画・開発の開始前
住民説明会や町会長へ挨拶などがあつたら

- ・挨拶は、建設事業者が行うことがほとんどです。建設事業者と販売事業者、管理会社は異なり、販売会社がこの時点では決まっていないこともあります



確認しておくべきこと

- ・開発内容・スケジュール（賃貸or分譲、世帯数、完成予定日、販売時期）
- ・販売事業者との関係（グループ事業者or別事業者）※別の場合、決定時期



町会で決めておくこと

- ・既存町会に加入してもらうか、マンション単独で町会を設立してもらうか検討
- ・班の編成や会費の徴収、情報共有の方法なども検討しましょう

step2

完成より数か月前
販売会社、管理会社が決まったら

- ・販売事業者や管理会社に、町会加入促進の協力依頼をしましょう。
- ・販売事業者が、購入者に説明しなければならない「重要事項説明※」に町会加入の案内や町会設立のことを記載してもらえるように働きかけましょう



重要事項説明記載例

- ・地元連合町会から加入の要請があつた場合には、本物件において町会を結成の上、連合町会に加入するか協議を行ってください。
- ・近隣住民との良好な関係の維持のため、可能な限り地元連合町会活動に参加するよう努めてください。
- ・町会費は【月額300円／戸（予定）】と確認しております。（町会の規定等により変更となる場合があります）。

⇒ 参考

step3

完成
入居完了後に、町会について説明会を開催するなど、加入案内を行いましょう
新住民が町会に参加したくなる活動をPRしましょう



4 新築マンションとのつながり Part 2

- ・建築の計画があるみたい・・・どのタイミングで、だれと調整する？初動からの流れについて、町会加入の促進に向けた事例を紹介します。
- ・準備しておくこともある？・・・調整するにしても、何か町会として決めておくこと、準備しておくことは？そういった参考にもなります。

Ver.新築単身マンション

step1 建築計画・開発の開始前
前ページPart1と同様に確認事項等チェック



step2 完成より数か月前
販売会社、管理会社が決まったら

- ・販売事業者や管理会社に、町会加入促進の協力依頼をしましょう



参考：事例紹介

投資向け単身マンション

- ・管理会社に協力をいただくことで、オーナーに了承を得ていただき、管理費等と一緒に町会費を徴収、管理会社より町会へ納めてもらうことができた。

一般単身マンション

- ・近隣住民との良好な関係の維持のため、全世帯分の町会費を管理会社が負担し、町会費を納めてもらえることができた。



POINT 共に、資金面のみでの協力とはなりますが、「1 賛助でつながる」に記載しているような、準会員など特別会員の制度と組み合わせることで、入居者にも町会に参加してもらえるような工夫ができます。

+α アプローチ

町会PRを継続しておこないましょう

- ・町会のパンフレットなどがあることで、建設事業者や販売会社も町会のことを紹介しやすくなる場合があります。
- ・また、購入される居住者にも関心を持ってもらいやすい情報を記載することで、町会に興味を持ってもらいやすくなります。

【ファミリーマンションの場合】・・・「防災」や「子育て」、「通学」などの情報

【単身マンションの場合】・・・「イベント」や「活躍できる場の情報※」

※広報応援者募集や〇〇ボランティア募集など

多様な情報発信ツールも活用しましょう

InstagramやLINEオープンチャットなど、様々なツールで活動を発信しましょう。

まちづくりセンターが
お手伝いします



5 既存マンションとのつながり

・**居住者の構成や特性を把握**・・・“情報が届いていない”や“近所付き合いが煩わしい”など、町会未加入には様々な理由があります。また、分譲や賃貸、ファミリーやワンルームなどそのマンションの性質により、居住者の情報の取得方法が異なります。アプローチ方法の参考にしてください。

step1

管理組合、管理会社等への
協力依頼をしましょう



協力が得られない場合

・SNS等を活用し、情報発信を根気強く継続しましょう。SNSでは閲覧履歴等により興味のある内容が発信されます。居住地域情報としてヒットすることもあるので、SNSの活用も推進しましょう。

情報発信
まちづくりセンターが
お手伝いします

Step2

協力が得られそうな場合
居住者の構成や特性に沿った情報発信を心がけましょう



管理組合との関わり
ヒントは“**地域の価値**”

⇒ [10 知っ得](#) [△](#)

・アプローチは事前に検討することが大切です。
・管理組合を窓口とするのか、居住者へ直接アプローチするのかなどにより、つながりを深めていきましょう！

ヒント



Tips

単身世帯

学生・社会人など
ボランティア意識高め



イベント・クリーン作戦



2人世帯

現役世代など
時間効率重視



清掃や自宅でできる事務作業

2人世帯

定年後世代
趣味や交流、活動



趣味・サークルなど交流の場



単身高齢世帯

生活範囲が狭くなる傾向
地域コミュニティが大切



交流会や能力を活かす場

ファミリー世帯

孤育で※防止
つながりが必要



サロンや子ども向けイベント



外国人住民

ルール知りたい
共生に必要なコミュニティ



クリーン作戦・交流会

※孤育で・・・子育てにおいて孤独な環境で、親（特に母親）が一人で育児を抱え込む状態

6 デジタルで便利につながる

様々なツールを使って便利にデジタル化

・**LINEの活用**・・・“連絡網”や“電子回覧”、“情報発信”など様々な活用

・**オンラインフォーム**・・・アンケートや申込みも自動集計

慣れれば誰でもできます！ あなたも Let'sチャレンジ ▶



step1

LINEを使った便利な機能

LINE利用率は94.9%と高齢者層でも利用率が高い

※令和7年版 情報通信白書（総務省）

気軽に
START /

グループLINE

LINEの友達同士で、リアルタイムでトーク写真や動画、資料を共有できるので、連絡網などに最適。



おすすめ /

LINEオープンチャット

LINEの友達でなくても、トークが可能写真や動画、資料を共有でき、回覧などにおすすめ。

日ごろ利用しているLINEアカウントと区別できるので、参加してもらいやすい。

step2

オンラインフォームを使った集約

アナログで十分と思っていたも、意外に簡単デジタル活用

アンケートや参加申し込みの自動集計

Web上で収集、写真や動画、資料を共有も可能です。

様々な質問形式のフォーム（ひな形）があるので簡単に作成可能。



まちづくりセンターが
お手伝いします



様々なツールがありますが、GoogleフォームやMicrosoft Formsなどのツールを使えば、無料かつノーコードで作成・共有できます。

※ノーコード・・・プログラミングの知識・スキルがなくても、Web上などで開発できるツールのこと。

step3

Google Formsで申込フォームを作成してみましょう

[Google Formsによる町会加入申込フォーム作成マニュアル](#)

▶▶▶ [大阪市民活動総合ポータルサイト](#)



注意

ご利用の際は、各サービスごとに定められた規約・ルールを確認のうえ、遵守をお願いします。

7 その他つながるアイデア Part 1

地域交流アプリを活用したデジタル一元化

地域交流アプリは、複数の事業者により開発され、各市町村町会で実用化・運用されています。アプリ搭載機能は、製品ごとに特長があり異なりますが、回覧や集金、災害時安否確認など、一元的な管理・運用ができるような様々な機能があります。

step1

地域交流アプリを知る

製品ごとに特長がありますが、主な機能としては、次のようなものがあります。

※自治会等における地域活動のデジタル化ハンドブック（総務省）

P23(図表10 地域交流アプリの主要機能及び説明要約)

総務省HP 地域コミュニティ



① 回覧板・コミュニケーション機能

電子回覧機能、またチャット機能を備えるアプリもあり、コミュニケーションツールとして活用することで、より気軽に連絡を取ることが可能です。



② 会費集金・決済機能

町会費やイベントの参加費等を、アプリ上で集金・決済できる機能。QRコード決済等、多様な決済手段に対応しているアプリや、自治会等の会員名簿への消込処理が可能なアプリもあります。



③ スケジュール管理機能

町会会合やイベント等カレンダー形式で登録・確認できる機能。プッシュ通知やリマインド機能も備えたアプリもあります。



④ アンケート・投票機能

アンケートや投票を行うことができる機能。イベントへの出欠確認や、意見収集、総会・役員会等での投票時（表決）などに活用することが考えられます。



⑤ 高齢者見守り機能

配信に対する既読情報をもとに状況を把握するアプリもあれば、通信機器を内蔵したIoT機器(電球)とのシステム連携により、電球点灯・消灯状況がアプリに通知され、高齢者を地域で見守る環境を構築している事例もあります。



⑥ 災害時安否確認機能

町会員それぞれの安否情報を登録し、役員等がその状況を迅速に把握することができる機能です。発災後の被害状況や避難所の開設案内等の情報共有にも活用されます。地域防災訓練等にも利用できるように、平時・非常時の両方で利用できる形態となっていることが重要。



step2

費用対効果等踏まえ検討

アプリには初期費用やランニングコスト（月額）が必要になります。多くのアプリで世帯数に応じ費用が変わります。費用対効果等踏まえ、導入の検討をしましょう。

8 その他つながるアイデア Part2

イベントチラシやポスターも簡単作成

誰でも簡単に無料でデザインできるオンラインデザインツールが数多くあります。イベント等に合わせてチラシやポスターの作成ができ、とても便利なツールです。テンプレート（ひな形）もたくさんあるので、より目を引く広報に挑戦しましょう！

EX:



step1

オンラインデザインツールを知る

オンラインデザインツールごとにそれぞれ特長がありますが、テンプレートを使って簡単にチラシなどを作成することができます。行政でも使用しているツールを一部ご紹介します。

テンプレート豊富なオンラインデザインツール

- 🌟 [デザインAC](#) (ACワークス株式会社)
- 🌟 [Canva](#) (Canva Japan株式会社)
- 🌟 [Adobe Express](#) (アドビ株式会社)

step2

フリーイラストを知る

イラストや写真をダウンロードして、自分の作成したチラシや資料、サイトに「貼り付ける」ための素材サイトもあります。自分の好きな配置や雰囲気に合わせてチラシなどを作成することができます。行政でも使用しているツールを一部ご紹介↓

テンプレート豊富なオンラインデザインツール

- 🌟 [ソコスト](#) 商用可・フリーイラスト素材 (個人運営)
- 🌟 [いらすとや](#) (個人運営)
- 🌟 [イラストAC](#) (ACワークス株式会社)



本書は、こちらを活用し作成しました参考にして下さい

step3

実際に使ってみましょう

オンラインデザインツールは、アカウント登録等が必要。メールアドレスなどでアカウント作成ができます。一度、イベントなどのチラシ作成に挑戦してみてください。



注意

ご利用の際は、各サービスごとに定められた規約・ルールがあり、有料のものもあります。サービス内容を確認のうえ、遵守しご活用いただくようご注意ください。

9 町会というchoice 地域の価値を上げる



良好なコミュニティが、マンション等の資産価値向上につながる!?

コミュニティによる街並みや環境を守る活動が地域や住宅の資産価値を高めます。マンションにおける「建物並びにその敷地及び附属施設の管理」の観点のみではなく、コミュニティの観点での清掃や防犯は、安全な地域としての価値向上に寄与します。

マンション等



マンション等

×町会等コミュニティ



マンション管理組合

マンションの適正な維持管理



防災訓練



資産管理



清掃活動

マンション内コミュニティ

居住者間のコミュニティ



コミュニティ活動



環境美化

地域全体で深めるコミュニティ

地域のつながりで安全安心なまち

行政



地域全体の資産価値上昇



町会等地域コミュニティ



町会等地域コミュニティとつながるメリット

- ・マンション管理組合など維持管理の範囲での活動や居住者間のコミュニティによる活動も重要です。
- ・一方、町会等は行政や地域の多様な主体をつなぐ強みを生かし、防災（避難所運営・訓練等）や防犯（防犯灯・見守り等）、環境美化など、安全・安心なまちづくりに継続的に取り組んでいます。
- ・マンション等も町会に参加することで、単独では得にくい情報・支援を得ながら取組が加速し、災害時の対応力や日常の安心感が高まります。
- ・結果として地域全体の魅力と資産価値の向上が進み、マンションの評価向上にもつながるメリットもあります。

10 町会というchoice いざという時のコミュニティ



町会等地域とのコミュニティを持つことで、災害時の強みに!!

1995年 阪神・淡路大震災では実に約98%の方が自助・共助で助かったという報告があり、「隣近所」の助け合いが重要であることがわかっています。特に自力では不安のある方や、一人暮らしの方は、ふだんから近所の方と交流し、いざというときに助け合えるようなコミュニティに参加しておくと、災害時の備えにもなります。



なぜ防災が必要か...

再認識を行う上で、とても興味深い資料が下記リンクにありました。



総務省消防庁

[「令和6年度自主防災組織等のリーダー育成のための研修会」実施支援事業における「自主防災組織担当職員向け研修会」\(テーマ1\)](#) (令和6年8月9日: オンライン) 教材: 導入スライド

key point

町会は、災害時に地域が力を合わせて動くための「要(かなめ)」となる存在



いざという時、行政と協力しながら被害状況を把握し、被害の拡大を防ぐための活動や避難所の開設・運営を担うなど、地域災害対策本部や避難所運営委員会などの中心となり、復旧・復興に向けた取り組みの最前線で、助け合いの精神をもって支え合います。



災害への備え

- 町会は、災害が起きてから動く組織ではありません。平時から町会や防災リーダーが中心となって防災訓練を実施し、地域の防災力を高める取り組みを行っています。
- 町会によっては独自に備蓄物資を確保するなど、万一に備えた工夫を重ねているところもあります。
- 災害に強い地域は、こうした町会の地道な取り組みによって支えられています。普段から顔なじみを増やしておくこと、訓練に参加しておくことが、いざという時のスムーズな連携と助け合いにつながります。



いざというときに助け合えるようなコミュニティに参加をご検討ください!!

1 賛助でつながる力

企業の賛助会員募集

●●町会 賛助会員加入のお願い

平素より地域活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
私たち●●町会では、防災・防災、環境美化、観劇行事、行政情報の共有など、安心して暮らせる地域づくりのために活動しております。
つきましては、ぜひ企業の皆さまにも活動にご賛同いただき、賛助会員へのご加入をご検討いただきたたく、下記のとおりご案内申し上げます。

記

- 町会に加入するメリット
 - ・防災/防災情報の共有（見守り、防災訓練、連絡網 等）
 - ・ごみ集積所や地域清掃など、生活環境の維持・向上
 - ・行政からのお知らせや地域情報の回覧
 - ・地域行事（祭り、運動会、敬老行事 等）による交流の機会
- 賛助会費（年額/月額） 年額○○円（または月額○○円）
※集金方法：【班長が集金/口座振替/指定口座へ振込】
- 加入手続き
下記いずれかの方法でお申し込みください。
(1) 申込書を下記問い合わせ先へご提出
(2) お電話またはメールでご連絡
(3) 班長・役員へ直接お申し出
- お問い合わせ先

担当：○○（役職） TEL：○○-○○○-○○○○
Mail：○○@○○ 受付時間：【○○：○○～○○：○○】

皆さま一人ひとりの力が、地域の安全と暮らしやすきにつながります。
何卒ご加入をご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

以上

ひな形データはこちら▶▶▶
都島区まちづくりセンターHP



●●町会 年間諸行事一覧

日程	行事予定
4月	上旬 中旬 下旬
5月	上旬 中旬 下旬
6月	上旬 中旬 下旬
7月	上旬 中旬 下旬
8月	上旬 中旬 下旬
9月	上旬 中旬 下旬
10月	上旬 中旬 下旬
11月	上旬 中旬 下旬
12月	上旬 中旬 下旬
1月	上旬 中旬 下旬
2月	上旬 中旬 下旬
3月	上旬 中旬 下旬



町会の準会員設置

堺市西区上野芝校区自治連合会

- ・自治会活動の裾野を少しでも広げるため、会員それぞれの事情に合わせて、正会員、準会員、企業会員の3つの会員制度を設けている。
- ・基本的には正会員での加入を推奨しているが、会費が高い反面、役員等が免除される準会員や、事業所単位で加入できる企業会員を設けることで、会員個々の事情に合わせて自治会に加入しやすい制度を整えている。

〔堺市HP：自治会加入促進の取組事例集より抜粋〕

東京都立川市

- ・未加入者の中には単身世帯や学生、高齢者世帯といった様々な立場の人がいます。また、すでに加入している方の中でも、「自治会活動が面倒だ、会費を払うだけで何もメリットがない。」などの声が聞かれます。そのような方々でも無理なく自治会と付き合っていける制度（例えば会費や役の軽減といった「準会員制度」「特別会員制度」など）を考え、加入しやすく個人の負担を軽減する環境を整えることも一つの方法です。

〔市川市HP：立川市自治会ハンドブックより抜粋〕

ワンルームマンションが増加しており、単身者・学生などの町会加入に役立つかも!?



3 新築マンションとのつながり Part 1

重要事項説明記載例



区分所有者等は、本物件の使用について公序良俗を遵守し、近隣住民との良好なコミュニティの形成を図ることとします。本物件の区分所有者等は引渡しを受けた後、地元連合町会から加入の要請があった場合には、本物件において町会を結成の上、連合町会に加入するか協議を行ってください。原則、区分所有者等が単体で町会及び連合町会へ入会することはできません。

なお、あくまで連合町会加入は任意ではありますが、近隣住民との良好な関係の維持のため、可能な限り地元連合町会活動に参加するよう努めてください。

地元連合町会活動に参加する場合の連合町会費は【月額300円／戸(予定)及び日本赤十字奉仕団会費(連合町会の世帯数により、年度毎に異なります。)】と確認しております。(連合町会の規定等により変更となる場合があります)。

10 町会というchoice

町会加入の案内時に活用できる啓発チラシを紹介

様々なチラシを用意しております↓

- ・啓発冊子「町会ってなあに？」について
- ・町会加入紹介チラシ
- ・町会加入パンフレット
- ・町会加入ステッカー
- ・外国人住民とともによりよい地域をつくる



最後に...

本書は、町会をはじめ、地域のみなさまにコミュニティの大切さや、コミュニティへの参加するメリットについて、本市や区役所、他市町村からの好事例共有等を基に作成しました。各地域における課題は様々であり、一概に事例と同じ手法での解決は難しいかと思いますが、参考にさせて頂き、課題解消に繋がれば幸いです。

その他、こんな好事例があるや、こんなことも課題になっているなどありましたら、本書のバージョンアップ、都島区市民協働課や都島区まちづくりセンターによる支援をしていきますので、ご連絡ください。





気になった事例がありましたらお手伝いします。お問合せください。

【都島区まちづくりセンター】
〒534-8501 大阪市都島区中野町2-16-20
都島区役所2階（22番窓口）
TEL：06-6136-1822
mail：info-miyakojima@k-e-g.co.jp



HPからも
お問い合わせ
可能です